



身延清稜小だより



NO. 9

R2. 1. 21

校長 笠井安秀

<学校教育目標>

「進んで学び やさしい心を持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

新しい年がスタートしました

3学期は それぞれの学年のまとめと 新学年に向けた準備の学期です

1月8日（水）に全校児童54人がそろって3学期がスタートしました。始業式当日は一人ひとりが希望に満ちた元気な顔をみせてくれました。

2020年、東京オリンピック・パラリンピックの年の幕開けです。今年は、きっと54人の子どもたちがおとなになってもどんな年だったか繰り返して振り返られる年になることでしょう。2020年をおとなになった子どもたちが、自信をもって振り返られる年になるように、子どもたちの今のやる気を大切にしながら、子どもたちと共に「明るく楽しく一人ひとりが輝く」身延清稜小学校にしていきたいと考えています。

2020年もよろしく願いいたします。



3学期始業式

第9回代表委員会

毎月2年生以上の各学年の代表が集まって児童会役員を中心に「月のめあて」や児童会行事等について話し合いをしています（1年生は学年の意見をまとめて担任が参加しています）。

1月16日（木）は9回目の代表委員会でした。今回の代表委員会は「12月と冬休みの振り返り」「1. 2月のめあてについて」「ありがとうを伝える取組」等について話し合いました。

「ありがとうを伝える取組」は、「ありがとう」の言葉をもっと学校の中に増やしたいと考えた児童会役員から「ありがとうの木」をつくって「ありがとう」と1回言ったら、1枚の花を貼る、という活動が提案されました。この提案に対して6年生から、心のこもった「ありがとう」を言われたら1枚貼った方がいいのでは、という意見が出されました。話し合いの結果、言ったら1枚、言われたら1枚それぞれ違った色の花を貼ることになりました。

子どもたちは、自分たちの学校生活をよりよくするためにしっかり考えています。

スキー教室

1月9日（木）には4年生から6年生がスキー教室に行ってきました。暖冬で雪が少ないので当日の実施が心配でしたが、元気に滑ってきました。

3回目の6年生はもちろんのこと、スキーが初めての4年生も午後には楽しく滑ることができるようになりました。



コチョウランの芽がでる

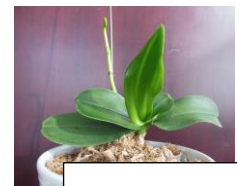
校長室に一株のコチョウランがあります。一昨年の夏に1回目の花が終わりました。

昨年の1月に2回目の花が咲きはじめ、夏休み前に花は終わり、花を咲かせていた茎が枯れました。2学期の間、葉は枯れませんでした。ほとんど変化のない状態が続いていました。もう茎が出て花を咲かせることはないのかと思っていました。

でも、昨年のおわり、茎の芽が出て伸び始めました。変化がないように見えたコチョウランは、じっとその時を待っていたのだと思います。待っている間は、長く感じました。待っている間に待ちくたびれて捨てないで水をやり続けてよかったと思いました。



2019. 2月



2020. 1月